

まちの話題

加茂自動車学校で交通指導



飛び出し危険！！

町内の保育園5園の年長児87人が、美濃加茂市前平町の加茂自動車学校で交通指導を受けました。

保育園の依頼を受けた加茂自動車学校が、加茂警察署、加茂地区交通安全協会の協力により実施したもので、今年で3回目になります。

自動車学校では、横断歩道の正しい渡り方や、大型トラックの内輪差、飛び出しの危険について学び、特に実際の自動車による再現状況では急ブレーキの音に驚いていました。

その後、アニメのDVDで交通安全で注意する点について楽しく学びました。

6月1日は八百津、潮南保育園31人、5日は和知保育園31人、8日は錦津、久田見の園児25人が指導を受けました。

自然の恵みと旬を実感！

5月4日、潮見の「グループしおなみの山の直売所」で、八百津東部中学校の生徒5名が、本郷地区で収穫したワラビを販売しました。

これは、八百津町青少年育成町民会議潮南支部（支部長宮澤杉郎さん）が計画しました。この活動には、ワラビを採取し販売までを体験することで、八百津の自然の恵みに感謝すること、人とのふれあいを感じることを、そして働くことの喜びを実感して欲しいという願いがこめられていました。

体験を終えた八百津東部中学校一年生の柘植彩さんは「私は小さい頃から祖母母について、よくワラビ採りに行っていました。この季節になるとできる私の楽しみのひとつです。今年は中学に入学し、ワラビ採りはできないものと思っていたので、とてもうれしかったです。来年も参加したいです。」と感想を話してくれました。



ワラビの体裁を整え、販売準備をする生徒ら

八百津町体育協会主催 「町民スポーツ大会」



まさに暑い一日となりました。

5月13日、八百津町体育協会主催の「町民スポーツ大会」が開かれ、野球やソフトバレー・剣道・サッカーなど6種目の競技に町民ら約600人が参加、気持ちの良い汗を流しました。

はじめに八百津小学校体育館では開会式が行われ、全国や県の大会で前年活躍した団体・個人に優秀選手表彰が佐藤悦男体育協会長から贈られました。

このあと各会場に分かれ、少年野球交流会、ソフトバレー交流会、テニスチャレンジコーナー、町民ソフトボール交流会、ミニサッカー交流会、町民剣道稽古会のすべてで賑わい、白熱した熱戦が展開されました。